

## ◆ ◆ ◆ 小論文 ◆ ◆ ◆

## 総合・国内共通問題

2020年1月に発生した「新型コロナウイルス感染症」の拡大により、添乗員としての仕事はほぼ壊滅的となっている。GO・TO キャンペーン等により、一時期は国内添乗も復活してはいるが、緊急事態宣言とともに団体旅行需要はなくなり、不安定な状態が続いている。また、日本国内のみならず海外の事情により当面海外旅行は見込めない。このような状況の中、収入を得るために添乗以外の仕事をやらざるを得ない方も多々いることと思います。しかしながら、このような状況は当分続くと思われる。そこで、今回のテーマは、「コロナ禍において添乗員としてやるべきことは」とし、別紙原稿用紙に700字以上、800字以内にまとめて述べなさい。

## 出題の背景

- ① 現実問題として添乗員としての仕事は激減または皆無となっている中で、各添乗員としてどのように時間を使い、どのように自らをレベルアップしようとしているのかを確認したい。
- ② 仕事が無くなった中で、派遣元に登録されている添乗員の収入は休業手当や添乗員以外の仕事で確保せざるを得ない。このような中で、それを今後の仕事に生かせることができないかを考えることも必要なのではと考えている。

## 解 説

まずは、小論文を書くにあたり、皆さんはどのような点に注意して作成されるのでしょうか？一般的には、以下のように考えて作成するのが良いのではと思います。

- ① 論文の書き方は、与えられた条件の中でどのように自分の考えを伝えるかということだと思います。800字は原稿用紙2枚程度なので、より簡潔に表現することが必要だと思います。また表現方も、見る側に立ってわかりやすくしなくてはなりません。
- ② このテーマで、皆さんは何を伝えたいのかを強調しなくてはなりません。ポイントは表現の仕方ですが、はじめから最後まで文章をダラダラと書いてしまうと、同じことを書いても伝わりにくいことがあります。例えば、先に結論を書き、その詳細を順序だてて書いた方が伝わりやすいと思います。
- ③ 書き方、表現の仕方です。受ける印象が違ってきますので、伝え方を工夫することが大切です。これは、文章に限らず、お客様への説明の際についても言えることなので、訓練してください。きっと、これからの仕事に役立つと思います。
- ④ 今回のテーマで皆さんが書かれた小論文を拝見しましたが、各自スキルアップのために様々な勉強やテーマをもって取り組んでいたことが伺えました。また、添乗員とは全く異なる仕事をしながらも、その経験を今後の添乗に生かしていこうという前向きな考えで新たな仕事に取り組んでいた方もいらっしゃいました。